

第1号議案 平成25年度事業報告承認の件

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1. 一般経過報告

昨年の経済状況を振り返りますと、個人消費については思い切った金融緩和策を背景に株高が進み、消費者マインドが改善されたほか、資産効果も加わったことで、デパートでは宝飾品など高額商品や衣料品が伸び、旅行業界では国内・海外ともに好調でありました。

本年に入り、このような景気回復を背景に消費税UPに対応した自動車を中心に駆け込み需要とみられる消費があり好調に推移しております

公共投資については、緊急経済対策に基づいた公共工事が全国的に本格化し、建設受注額がリーマンショック前の水準を回復するに至りました。アベノミクスが柱とする「三本の矢」のうち、1本目の「大胆な金融緩和」と2本目の「機動的な財政政策」が、景気刺激効果を発揮したといえます。今のところ、この恩恵を受けたのは一部の大手企業と投資家であり、中小の会社のほとんどはそのような景気回復の実感がないのが現実であります われわれの中小企業の景気回復に寄与する実体経済を確かなものにするには、3本目である「成長戦略」の裏打ちが欠かせないのでありますが具体的な決定打が無いのが現実です。

官からボールが民間に投げられ、今度は民間の「自助努力」でと言うことです

政府指針は先に富みを得た大手企業が次に中小企業を引き上げていき経済全体の底上げをしていくという好循環の構図であり、まさに「時間軸の問題」であります。金融緩和・財政政策は政府が指導し、政策効果は即効性がありその効果持続は限定的であり、成長戦略は民間が主体で永続性はあるが時間が掛かるのであります。従いまして当会を取り巻く景気動向も、その経済効果がまだ見られない厳しい環境であります。 その様な状況下で当工業会の活動といたしましては、①本年も引き続き、当工業会の存続を掛ける決意で、新規会員の加入・労働保険事務組合員の増強活動を粘り強く推進してまいります。

具体的には、事務局をこの活動の中心と位置づけ専任の局員を配して執行部ともども強力に進めてまいります。②地域交流事業として4回目の納涼祭を開催いたします。青年部が実行委員になり地域社会との共存・融和を目的に企画・実行している事業です。昨年は前回に続き1,000人以上の方々にご参加をいただきました。会を重ねるごとに地域の方々・川崎市の行政・各工業諸団体にも認知されてきており当会のこの事業と青年部の活動に注目をしております。

最後に、これらの活動にたいしまして皆様の更なる格別のご協力とご支援を切にお願い申し上げまして一般経過報告といたします

2. 会議の開催

(1) 理事会

| 回数 | 開催日 | 主たる議題 | 会場 |
|----|-------------|--|------------------|
| 1 | 平成25年4月17日 | ①平成24年度決算報告 ②平成25年度事業及び予算(案)について ③第3回定時総会について ④その他:土地境界線確認・承認の件等 | 工業会 会議室 |
| 2 | 平成25年5月14日 | ①平成25年度予算(案)及び事業計画について ②第3回定時総会について(議案書吟味) ③『安全衛生事業場推薦』の件 ④その他:事務局の課題等 | 工業会 会議室 |
| 3 | 平成25年7月16日 | ①平成25年度第1四半期・収支報告 ②平成25年度事業報告 ③納涼祭事業準備について ④その他:助成金活用について等 | 工業会 会議室 |
| 4 | 平成25年10月29日 | ①平成25年度上半期事業報告並びに収支報告 ②納涼祭事業収支報告 ③来期役員交代について ④その他:ものづくり『オープンファクトリー』 | 工業会 会議室 |
| 臨時 | 平成25年11月27日 | 《事務局メンバー見直しについて》 地域・業種を越えての会員増強(200社目指す) 運動を進める。 その為に活動要員として『営業』のできる メンバーの検討 | 工業会 会議室 |
| 5 | 平成26年1月16日 | ①平成25年度3/4期事業報告並びに収支報告 ②平成26年度賀詞交換会について ③新会員紹介増強キャンペーン ④その他:健康診断会社の相見積もり等 | 工業会 会議室 |
| 臨時 | 平成26年2月14日 | ①賀詞交換会結果と反省 ②事務局メンバー退職と後任人事 ③その他 | 雪の為 委任状 採決 |

(2) 各委員会

総務委員会(5回)、事業委員会(2回)、広報委員会(6回)、厚生委員会(2回)の各委員会を上記理事会の前後で開催しており活発な意見交換を実施しております。

主たる議題については上記理事会の議題とほぼ同じ内容です。

(3) 会員数

(平成 26 年 5 月現在)

| 年 度 | 平成 25 年度 4 月 | 退 会 | 入 会 | 平成 26 年度 4 月 |
|---------|--------------|-----|-----|--------------|
| 正 会 員 | 172 | 5 | 5 | 172 |
| 賛 助 会 員 | 10 | 0 | 1 | 11 |
| 合 計 | 182 | 5 | 6 | 183 |

(4) 労働保険事務組合加入事業場

(平成 26 年 5 月現在)

| 年 度 | 平成 25 年度 4 月 | 退 会 | 入 会 | 平成 26 年度 4 月 |
|---------|--------------|-----|-----|--------------|
| 事 業 場 数 | 53 | 1 | 1 | 53 |

(5) 事業別内容

| | | |
|----------|--|--|
| 地域住民交流事業 | ①納涼祭 ②久地『梅林公園』世話人会 ③高津小学校工場見学会 ④カラオケ教室 ⑤詩吟 ⑥民謡教室 | 年 1 回の実施 (8 月) 年数回 年 1 回 毎月 2 回 (第 2・第 4 土曜日) 毎月 2 回 (第 1・第 3 水曜日) 毎月 3 回 (第 1・第 2・第 3 水曜日) |
| 福利厚生事業 | ①集団健康診断 ②ゴルフコンペ ③賀詞交換会 ④総会 ⑤機関誌『きずな』発行 | 年 2 回 (春と秋) 年 4 回 (川崎国際 GC) 現在 132 回 年 1 回 (1 月) 年 1 回 (5 月) 年 4 回 (現在 118 号) |
| 関係機関事業 | ①工業団体連合会出席 ②川崎北労働基準監督署 ③川崎男女共同参画センター ④労働安全衛生協会 ⑤経済労働局 産業振興部 ⑥川崎商工会議所 ⑦川崎北公共職業安定所 | 適応回 適応回 適応回 適応回 適応回 適応回 随時 |
| 基本事業 | ①労働保険事務組合 ②たばこ事業 ③切手・印紙事業 ④自販機 (飲料水) ⑤会員キャンペーン | |

(6) 事業実施報告

| 年/月 | 事業名称 | 事業内容 | 数 | 特記 |
|-------|----------|-------------------|--------|--------|
| 25年4月 | 基本事業 | 会員相談（中小企業補助金申請） | 3社 | 北工業会主催 |
| | 関係機関事業 | 工団連要請（マイスター募集） | 2社 | |
| | 関係機関事業 | 工団連総務委員会 | | |
| | 関係機関事業 | 川崎北支部（総会） | | |
| | 関係機関事業 | 川崎北労基署（団体長会議出席） | | |
| | 基本事業 | 新会員入会 | 2社 | |
| 5月 | 地域住民交流事業 | 久地・梅林公園世話人会 | 10名 | 北工業会主催 |
| | 関係機関事業 | 工団連常任理事会 | | |
| | 福利厚生事業 | 北工業会『理事会』 | 15名 | |
| | 地域住民交流事業 | 向の岡工業高校相談 | | |
| | 福利厚生事業 | 総会 | | |
| 6月 | 関係機関事業 | 安全衛生優良事業場表彰式典 | 2社 | 北工業会主催 |
| | 福利厚生事業 | 工業会ゴルフ会（第129回） | | |
| | 関係機関事業 | 工団連懇親会 | | |
| | 福利厚生事業 | 会報誌『きずな：115号』発行 | | |
| | 福利厚生事業 | 京浜保険衛生協会（春健康診断実施） | | |
| | 関係機関事業 | 川崎北労基署（団体長会議出席） | | |
| 7月 | 関係機関事業 | 工団連総務委員会 | | 北工業会主催 |
| | 福利厚生事業 | 北工業会『理事会』 | 12名 | |
| | 関係機関事業 | 中小企業診断士会合 | | |
| | 他 | 川崎市海外展開支援フォーラム出席 | | |
| | 関係機関事業 | 川崎北労基署（団体長会議出席） | | |
| 8月 | 地域住民交流事業 | 神奈川科学アカデミー会合 | | 北工業会主催 |
| | 関係機関事業 | 産業振興会館会合（事業継承問題） | | |
| | 地域住民交流事業 | 『納涼祭』開催 | 1,000人 | |
| 9月 | 関係機関事業 | 労働衛生優良事業場表彰式典 | 1社 | 北工業会主催 |
| | 福利厚生事業 | 工業会ゴルフ会（第130回） | | |
| | 関係機関事業 | 川崎市労働行政機関懇親会 | | |
| | 関係機関事業 | 日本貿易振興機構JETRO会合 | | |
| | 関係機関事業 | 中小企業診断士会合 | | |
| | 関係機関事業 | 工団連理事会 | | |
| 10月 | 福利厚生事業 | 京浜保険衛生協会（秋健康診断相談） | | 北工業会主催 |
| | 関係機関事業 | 中小企業診断士会合 | | |
| | 他 | セミナー出席 | | |
| | 福利厚生事業 | 北工業会『理事会』 | 12名 | |
| | 関係機関事業 | 工団連総務委員会 | | |
| | 福利厚生事業 | 会報誌『きずな：116号』発行 | | |
| | 関係機関事業 | 労働保険事務組合連合会出席 | | |

| 年/月 | 事業名称 | 事業内容 | 数 | 特記 | |
|-----|----------|------------------|----------------------|--------|------------|
| 26年 | 11月 | 福利厚生事業 | 京浜保険衛生協会（秋健康診断実施） | | 北工業会主催 |
| | | 福利厚生事業 | 健康管理講演会出席 | | |
| | | 地域住民交流事業 | 久地・梅林公園フェスタ『餅つき大会』など | 300名 | 高津区役所・世話人会 |
| | | 地域住民交流事業 | オープンファクトリ開催(8社協力) | 200名 | 北工業会主催 |
| | | 福利厚生事業 | 北工業会『臨時・理事会』 | 5名 | 北工業会主催 |
| | | 福利厚生事業 | なかはら工場協会との合同ゴルフ会 | | |
| | | 地域住民交流事業 | 若手経営者によるビジネス交流会 | 17社 | (全体計 200名) |
| | | 関係機関事業 | 厚生労働省関連法令研修会出席 | | |
| | 12月 | 関係機関事業 | 中小企業診断士会合（反省会） | | |
| | | 関係機関事業 | 企業家オーディション | 2社 | |
| | | 他 | 会員（理事）葬儀 | | |
| | | 関係機関事業 | 倫理法人会準備委員会出席 | | |
| | | 福利厚生事業 | 会報誌『きずな：117号』発行 | | |
| | | 福利厚生事業 | 工業会ゴルフ会（第131回） | | 北工業会主催 |
| | | 関係機関事業 | 川崎市男女共同参画センター会合 | | |
| | | 関係機関事業 | 4団体事務局忘年会 | | |
| | 1月 | 関係機関事業 | 川崎市賀詞交換会出席 | | |
| | | 関係機関事業 | 川崎商工会議所賀詞交換会出席 | | |
| | | 福利厚生事業 | 新年賀詞交換会(KSPホテル)80名出席 | | 北工業会主催 |
| | | 福利厚生事業 | 理事会 | | 北工業会主催 |
| | | 地域住民交流事業 | 歴史文化研究会講演会 | 30名 | |
| | | 他 | 会員葬儀 | | |
| | | 関係機関事業 | 川崎中原協同組合賀詞交歓会出席 | | |
| | | 関係機関事業 | 工団連『新春講演会』出席 | | |
| | 2月 | 地域住民交流事業 | 久地・梅林公園世話人会 | | |
| | | 他 | セミナー出席 | | |
| | 関係機関事業 | 倫理法人会出席（富士通見学） | 20名 | | |
| | 関係機関事業 | 川崎北労基署（団体長会議出席） | | | |
| | 福利厚生事業 | 理事会（臨時） | | 北工業会主催 | |
| | 他 | イブニングセミナー出席 | | | |
| | 地域住民交流事業 | 歴史文化研究会工場訪問 | | | |
| | 福利厚生事業 | 会報誌『きずな：118号』発行 | | | |
| 3月 | 関係機関事業 | 工団連総務委員会 | | | |
| | 関係機関事業 | 倫理法人会出席（昭特製作所見学） | | | |
| | 関係機関事業 | 工団連理事会 | | | |
| | 福利厚生事業 | 工業会ゴルフ会（第132回） | | 北工業会主催 | |
| | 関係機関事業 | 労働保険事務組合説明会出席 | | | |
| | 関係機関事業 | 工団連理事会 | | | |
| | 関係機関事業 | ウェルフェアイノベーション出席 | | | |
| | 基本事業 | 自販機増設相談 | | | |